

# 9/1は「防災の日」

9月1日は「防災の日」。災害はまれなことだからと油断せず、下のような問題点を洗い出して、普段の心がけをチェック☑してみましましょう！  
基本的な対策をしておく、命やケガの危険性が少なくなります。

## 例えば・・・

- 長穂地域の防災ハザードマップを調べている。**

地震や大雨などの被害を想定し、自宅周辺の情報を知っておくことが、避難のカギをにぎっています。

- 家具の転倒や窓ガラスの飛散防止をしている。**

阪神・淡路大震災時の家でのケガの内、46%が家具の転倒、29%がガラスの飛散でした。家具は固定し、カーテンを引くことでガラスの飛散予防にもなります。

- 水や非常食は、十分な量を備蓄している。**

レトルト食品や水、ポリ袋、ポリラップなどは災害時に大いに役立ちます。自宅で7日間持ちこたえるための備蓄が必要といわれています。(水は1人1日20×7日分)

- 避難グッズはリュックに詰め、いつでも持ち出せる。**

生活用品を十分備えておけば、避難所ではなく自宅で避難生活を送ることもできます。

- 避難場所や連絡方法は、家族と話し合っている。**

電話はつながらなくなることを想定し、ネット回線を経由するSNSやパソコンメールを確認するなど、緊急時の連絡方法を、いくつも共有しておくことが大切です

- 火災報知機や消火器などを自宅に設置している。**

- 自分の住まいの耐震性を知っている。**

必要な耐震リフォームで強度を上げることができます。地震保険に加入することも考えましょう。

